

いまべつ

491



砂ヶ森漁港付近にて

白いじゅうたん敷きつめる

町の各漁港付近では5月に入ると、こうなごを乾す白いじゅうたんで敷きつめられていました。三浦隆徳さん（砂ヶ森）は、「今年は気温が低いので、こうなごが来るのが1ヶ月くらい遅れている。まだ5月半ばだがもう少し漁があればよいが」と話していました。

になりました

の友好も15周年

新幹線軸に発展を誓うと共に

友好継続を確認

5月8日、町制施行50周年と北海道知内町との友好町締結15周年を記念し、関係者170名参加のもと式典と祝賀会を開発センターで行い、さらなる町発展を誓うと共に友好の継続を確認しました。

今別町は、1955年（昭和30年）に今別村と一本木村が合併し誕生。知内町とは、青函トンネル入り口同士である縁から1990年（平成2年）に友好町を結びました。式典には東郡選出の神

山久志県議ほか、東郡の町村長と議会議員が来賓で出席。小鹿正義町長は、「町制施行50周年の意義は、これまでの歩みをどう生かしていくか考えることである。北海道新幹線の着工が決定になり、

町の活性化の起爆剤にしたい。隣接町村と協議しながら津軽半島振興に取り組みたい」とあいさつ。知内町の脇本哲也町長も「未来への夢と希望を誇るにふさわしい、大きな意義を持つ慶事」と祝辞を述べました。

式典のあいさつを述べる小鹿町長

引き続き行われた祝賀会には津島雄二衆議院議員も出席。よさこいソーランの「つがる海峡ちやか親童『北天舞悠』」、今別荒馬保存会による郷土芸能「荒馬」や同町出身の歌手立花竜司さんが出演し花を添えました。さらに、サンロード青森ねぶた囃子会によるねぶたばやしが披露されました。

（祝賀会は、春まつり会場で行われる予定でしたが、天候状況等の回復が見込めないため、開発センターで行われました。）



町出身の立花竜司さん。司会・歌とご苦労様でした。



津軽海峡ちやか親童「北天舞悠」よさこいソーラン披露



今別荒馬保存会による荒馬を披露



サンロード青森ねぶた囃子会の皆さんも協力

町が満50歳

北海道知内町と

会場で一言



大柳甚之助さん
(青森市在住)

奥平部出身の大柳さんは、97歳と高齢ながら式典に出席くださいました。

「私は、町が合併した昭和30年に初代議会議長をした。当時は、町も賑わっていた。町が、世の中の景気に左右されることなく一生懸命頑張っていた。」



友好の証レプリカの交換をする、協本町長（左）と小鹿町長（右）



渡辺あき子さん
(大川 平)

「おめでたい式典に出席させていただきとてもうれしい。町の人口が少なくなってきたいるが、これ以上過疎化になつてほしくない。人が少なく町が寂しいけど、皆で頑張つて、少しでも明るい町でいてほしい。」



両町連合老人クラブ会長同士は固い握手を



知内町の方々も和気あいあいと



宮本 武雄さん
(二 股)

「あまりにも大きな先人達の郷土愛と功績に支えられてきた今別町という財産を、私たちは少子化、高齢化などの諸問題をクリアして、夢のある今別町を後世に伝えなければならぬと強く感じました。」



会場は楽しい雰囲気です

児童生徒を守れ「支援ネット」協定を結ぶ



蟹田警察署と今別町教育委員会は、4月22日同町中央公民館において児童生徒支援ネット(HOP)協定を結びました。

蟹田警察署管内で最初に行われた協定は、町教育委員会と警察が、児童生徒の問題行動、犯罪被害防止に、相互の連携を密に対応し、児童生徒の効果的指導と健全育成を図ることを目的としています。

松本教育長は、「非行や不良行為が今までなく、これからも安心して通学できる地域であってほしい」と述べていました。

観光地をきれいに！



4月27日、観光地開きに先立ち、婁月地区の皆さんによる、道路の側溝の土砂上げや海岸の空き缶などのゴミ拾いが行われました。

恒例となっている地区の清掃は、高野崎に来る観光客に少しでもゴミのない観光地の印象を与えたいと行っています。

稲葉喜代治地区総代は、「各世帯から1名必ず出て清掃をしてきたが、高齢化のため、参加してくれる人も少なくなってきた。これから、できるだけ協力しあって行きたい」と話していました。

今高体験農園開園式



荒馬の里体験農園で、5月13日今別高校体験農園開園式が行われ、生徒たち131名が参加しました。

同校では、総合学習の一環として平成12年から同農園に生徒たちが、ジャガイモやダイコンなどを栽培し、収穫後町の福祉施設や一人暮らしのお年寄り宅に出向きプレゼントし喜ばれています。

早速、生徒たちは町農林担当の職員の指導を受け、分けしながら200キロの種イモを植え付けていました。

新入学児童に記念樹を贈る



町教育委員会と同緑化推進委員会は、5月12日今別小学校新入学児童16人に八重桜の苗木を贈りました。

記念樹の贈呈は、児童の健全な成長を願って行われているもので、贈られた家族は、早速庭に植付けをしていました。

まるでヘビそのもの



ウド畑で驚きのイモ発見

まるでヘビ見たいなイモが、5月15日頃田中フミさん(大川平)がウド畑で見つけました。その姿は、まさしく数匹のヘビが絡みあっているようで、田中さんは、最初見たとき思わず叫んでしまったとか。

田中さんは「イモが見つかった所は、ウド畑なので今まで長イモを植えたことがない。山イモなのか、長イモなのか分からないが、何とも気持ちわるかった」と話していました。

このほど、高桑うめさん（大川平）から、感謝のお便りが届きました。高桑さんのお孫さんの三つ子の健さん、大さん、光さんは、生まれつき重度の障害を持っていながら今年、義務教育を無事卒業できました。高桑さんは、「地域の皆様のおかげ」とぜひお礼の言葉を申し上げたいとの一心で書かれたものです。

「地域の皆様に感謝」

皆様の思いやりの輪の中で育ってきました障害を持つ三つ子達も、義務教育を何事もなく終了する事ができました有難うございます。我が家の孫達も日本人としての基礎教育を健常な友人達や先生方に支えられながら、一日の登校拒否もなく、毎日を楽しみながら多感な時期を通過することができましたことに両親共々感謝致しております。身長は伸び体重は増し、理屈はこねる、先生方を困



入学式当日、親戚や近所の方と一緒に記念写真

らせたことだろうと思っております。三つ子の障害者なんですが性格は三人三様で皆異なります。結局各自の選択した高校に進むことになり、中学で学んだことや皆さんとの数々の思いを胸に、目標に向かい高校生として巣立っていきました。障害者は、それなりの学校があるのだからと中々障害者の生徒を受け入れてくれない地域が多いと聞いておりましたので、無理と思っていたのですが、町では、苦しい財政、赤字云々の中から予算を捻出し、三人の障害者の入学を許可して下さいましたことに心から感謝申し上げます。

中学校の工事も早々に2階に車椅子で自由に上下でき、段差もなく、手すりからトイレまで、入学式に間に合うように仕上げてくれ、喜びに胸踊らせ親同伴で入学式を終えることができました。あれから3年あつと



中学校最後の運動会、歯を食いしばって全力疾走の健さん（左）と光さん（右）

いう間。その三人も、今中という学舎の卒業式にはいろんな思い出が胸をよぎったことでしょう。

特に、体育祭では来賓席の皆様がひとり残らず立ち上がり「ガンバレ！あともう少しだ」と応援していただき、車椅子、ビリでありながらスパートをかける。陸上部に入ったと聞いた時は驚きました。両ひじから上の内側が青たんで、「今日グラウンド1000回走した」とか「2000回走をつかれた」とか、足の特別速い走者について自分も努力しているのでしょう。しかもスポーツ用の車椅子で

ないので車輪に触れ内出血で青くなるのだと思います。が、二日くらいすればその内出血も消えております。

三つ子の出生で、一気に5人の男の孫達、家族だけで育てることはできず、親戚はもちろん、隣近所そして地域の皆様のおかげでここまで成長できたのだと思います。

雨の日も風の日も、大きく重くなる中学生を3年間、健が登校する時間をあの寒い昇降口で待ち、到着するや外へ出てきて何かと慣れた手つきで、健を校内に連れて行く長谷川雅子先生（旧姓澤田）。

当町では、地域の福祉と教育は他の地域の模範の一歩先を行っていると思えます。健常者と共に何事にも努力し、心は強く育っております。今度からは、寄宿舎生活ですが、新しい友人もできるでしょう。今中では過ごしたように楽しい高校生活を送ってほしいと思っております。

私にとってかけがえのない孫達ですが、特に三つ子の孫達からももらった元気は今も続いており、何とかこの孫達が義務教育を終了するまで元気でいなければと



うめさんと5人のお孫さん（平成4年）

思いました。人間は欲が出るものですね、今度はこの孫達が高校卒業まで元気でいたいなあと思っております。

朝の「おはよう」から「お休み」「おばあちゃん大丈夫」、この言葉に3年前体調を崩した私はどんなに励まされ、元気づけられ、今の私が存在しているのだと孫達に感謝し、今日一日大切に過ごして行きたいと思っております。

高桑 うめ

【誠に申し訳ありませんが、紙上の関係で文章の一部を割愛させていただきます】

こんにちは。保健師です。

～すすめよう 健康いまべつ21～

今月のテーマは「たばこは本当にやめられるのか？」です。



先月号でお知らせした、死因の上位を占める病気（がん、脳卒中、心疾患）に大きく関わるのが、「たばこ」です。言うまでもなく、たばこは体に悪いものですが、一度吸い始めてしまうと、なかなかやめることができません。では、禁煙に成功した方々は、どんな思いで禁煙に成功したのでしょうか・・・禁煙成功者に聞いてみました。

★禁煙に成功した方からのメッセージです★

【48歳 男性 大川平】

- ① たばこをやめた年齢は？ 「47歳」
- ② 1日にどれくらい吸っていましたか？ 「20本」
- ③ 禁煙して辛かった時期、場面はいつですか？
「周囲で喫煙している時は、辛かったです。」
- ④ 禁煙してよかったと思うことは？
「ごはんがおいしく感じるようになった。」

【56歳 男性 八幡町】

- ① たばこをやめた年齢は？ 「50歳」
- ② 1日にどれくらい吸っていましたか？ 「40本」
- ③ 禁煙しようと思ったきっかけは？
「のどが腫れて、医師にすすめられて」
- ④ これから禁煙にチャレンジする方へのアドバイスなど。
「あまり意識せず、軽い気持ちで始めればいいのか？」

【71歳 男性 後町】

- ① たばこをやめようと思ったきっかけは？
「今はどこに行っても禁煙で、たばこを吸うたびに肩身の狭い思いをした。」
- ② 禁煙して、辛かった時期、場面は？
「会合で、周りが吸うとどうしても辛かった。」
- ③ これから禁煙にチャレンジする方へのアドバイスなど。
「自分の健康のために、時にはがまんすることも大事だ」

【30歳 男性 八幡町】

- ① たばこをやめようと思ったきっかけは？
「まわりで禁煙者が増えて、肩身の狭い思いをした。」
- ② 今まで何回禁煙にチャレンジしましたか？ 「2回」
- ③ 禁煙して辛かった時期、場面はいつですか？
「最初の1ヵ月が辛い。懇親会など、宴会の席が辛かった。」
- ④ 禁煙して、良かったと思うことは・・・？
「お金がかからないかな？」

【45歳 男性 後町】

- ① たばこをやめた年齢は？ 「42歳」
- ② 今まで何回禁煙にチャレンジしましたか？ 「3回」
- ③ たばこをやめようと思ったきっかけは？
「保健師からの指導・・・かな？」
- ④ これから禁煙にチャレンジする方へのアドバイスなど。
「三日坊主でもいいので、まずは実行してみることです。」

【44歳 男性 大川平】

- ① たばこをやめた年齢は？ 「42歳」
- ② これから禁煙にチャレンジする方へのアドバイスは？
「今でもたばこを吸う夢を見ることがあるので、いまだに未練はあると思うが、喫煙者に囲まれてもがまんできれば大丈夫です。」

禁煙成功者が語るように、たばこを吸っているあなたが何歳でも、何本吸っていても、「きっかけ」や「やる気」があれば、たばこはやめられるのです。「自分はもう歳だから、今さらやめてもしょうがないな・・・」と思うのではなく、たばこをやめたその日から、あなたの体はきれいになっていくでしょう。町保健師にご相談いただければ、あなたの禁煙に向けて、個別にお手伝いをさせていただきますので、ご連絡ください。（環境福祉担当 ☎35-2465）

＜6月の環境福祉担当の行事予定＞



事業名	日時	受付時間	会場
総合健診	6月 5日（日）	6：30～ 8：30	町立体育館
乳幼児健診	6月 8日（水）	個別に通知します。	開発センター
予防接種（三種混合・BCG）	6月15日（水）	12：30～13：00	今別診療所
予防接種（日本脳炎）	6月22日（水）	12：30～13：00	今別診療所
総合健診	6月25日（土）	6：30～ 8：30	開発センター
総合健診	6月27日（月）	6：30～ 8：30	大川平文化会館

今別川

— 自然の川をめざして —

「山林と川と海のつながり」 第三話

川の水の恵みを私たちは時々忘れそうです。雪が積もり、雨の降る山地の樹木も根元から浸り出す細い水の流れが、やがてあちこちの沢の流れを集めて、一年中絶えることない清流となり、私達の飲み水となり、田畑を潤し、町内の集落のあらゆる用水となり、やがては海に注ぐ。それは、また海の生き物のため、ある種の養分となつて、樹林が貝や藻や魚を育むことは「魚付林」という名前で、昔から知られていました。

「森は海の恋人」という呼びかけで知られる、気仙沼の畠山さんが言うように、山林を源として年中切れ目なく流れ込む川の水によって「波うち際には、ホンダワラやアユモが黒々と生い茂り、貝が育ち、メバルが大群で住みつく」こともあったでしょう。

リアス式の湾の「リア」とは、川の意味であつたのです。山林と川と海の関係の実証的な研究は、始まつたばかりです。

しかし、この森・川・海をつなぐ水の循環が、豊かさを追い求め度を

越した人間の生活の都合で、危うくなったのが現在の姿です。たとえば、生活排水、酸性の工場廃水の流れ込む青森市の堤川は、途中で大量の中和液を注入しても濁った緑色の水と悪臭は変わりません。

また、何十年も農薬や科学肥料の水が周辺の田と循環を続けた、白鳥飛来の伊豆沼は、生物の酸素要求量の値が東北で最悪です。仕方ないと言っているうちに結局その水の汚れは私達の体に入り込み、その一部となるでしょう。



澤田 瑞穂さん
(今別八幡宮宮司)

※皆さんの参加をお待ちしています。
前回お知らせした「川への投石」の実施日

とき 7月3日(日) 午前10時
ところ 海峽あすなろ河川公園

(集合)
持参するもの こぶし大より大きな
めの石 2〜3個

～アリの体験から～



Good morning Imabetsu! When I learned that I was going Imabetsu, I was told that a unique dialect very unlike standard Japanese is spoken there. My two years of Japanese language study had not prepared me for Tsugaru ben, but I didn't worry. When I arrived in Imabetsu, I didn't understand much of what went on around me, that lasted for about a year actually, but I just assumed my listening was poor. Then I took a trip to Kyoto in May of 2004. I realized then that Tsugaru people do speak quite differently from people in other parts of Japan. 【おはようございます今別！私は今別へ行く予定が決まった時標準語の日本語と違う珍しい方言が話されていることを知りました。2年間日本語の勉強した私は、津軽弁に対する準備をしてなかったけど心配してませんでした。今別に着いた時、周りの話はあまりわからなかった、実は1年ぐらひはそうでしたが私は自分の聞き取り方が悪いと思っていました。それで2004の5月に京都に行った時津軽の人は日本の他の地域の人は言い方がずいぶん違うことがわかりました。】

Because Tsugaru ben is so unique and well-known, many people want to teach it to me. It's been a fun way to make friends, and a learning experience for both of us. Some of my very kind and funny teachers include Mr. Kojima, Keiko from the elementary school, Ms. Kitsu, and many students, namely Meiko.

I greatly appreciate your humor and help. Please help me again for the upcoming Tsugaru ben Taikai! 【津軽弁がユニークな言葉なのは周知の事ですからたくさんの方が私に教えようとしてくれます。この関係は楽しくてお互いに勉強になります。私の面白くて親切な先生たちは、「かちゃくちゃね」を教えた小嶋さん、「こつぱらしねえ」を教えたけいこさん、生徒たちの特に「ちゃかし」を教えためいこさんなどたくさんいます。みんなの津軽弁先生に感謝します！これからも今年の津軽弁大会のために助けてくれることをお願いします。】

Last year, I participated in the Tsugaru ben Taikai in Tsuruta Town. In its 9th year, it's an event for foreigners to showcase their talent, in Tsugaru ben. I performed a SMAP song with 4 foreigner friends. It was a hit with the local grandmas! This year, my interest in and knowledge of Tsugaru ben has multiplied and I am writing an original script. It will be a tanuki from Tokyo, yosakoi dancing, Aoni onsen, and Imabetsu's Hongakuji. I would love if my friends from Imabetsu would come and watch in Tsuruta Town, July 9 or 10. 【去年、鶴田町で津軽弁大会というイベントに参加しました。津軽弁大会は外国人が津軽弁でいろいろなものを上演するためのイベントで、今年は9年目になります。去年は5人でSMAPの歌を津軽弁バージョンで歌いました。鶴田のおばちゃんたちにはそれが大うけでした。今年、私の津軽弁の知ってることが増えたので、オリジナルな原稿を書いてみたいと思います。この話には東京出身のたぬき(むづな)とか、よさこいソーランとか、今別の本覚寺が出て来ます。もし今別の知り合いが来たら私はうれしいですね！鶴田町で7月の9日か10日(行きたい人は私に連絡してください。よろしくおねがいします！)へばな！】

善意ありがとう

「ラブ・いまべつ会」では、昨年度から会員の皆さんで、故郷のためにと苗木代・花火代を町に寄せています。今年度も多くの皆さんからいただきました。早速、植樹祭などの苗木の購入や、荒馬まつりの花火代に利用させていただきます。本当にありがとうございました。

○4月1日からお寄せいただいた皆さんを紹介します。(敬称は省略させていただきます)

＜苗木代＞ 5月24日現在額 160,000円

- 【青森県在住】相内文夫・工藤ちづ子・相内一夫・間山治・澤田嘉男・塩谷幸子・坂本一三
相内潔・小倉英章・浪内喜美江・木浪徹・最上常造・横岡美津子・蝦名悌子
小鹿金逸・鈴木忠治郎・田中武志・嶋中庄悦・横岡一・川村義悦
- 【宮城県在住】嶋中志幸・木村奉二・伊東豊
- 【群馬県在住】相崎光子・塚田君枝
- 【石川県在住】大杉幼子
- 【山梨県在住】小倉宏之
- 【千葉県在住】宗方るみ子・野土文子
- 【埼玉県在住】田中田鶴子・木村満・南吉雄・木村利次・立花竜司・大谷彰宏・小川智子
- 【東京都住】鈴木栄司・三上茂・高木京一・福士保治・阿部良蔵・田中一男・佐藤隆
菊地マサ子・山田力雄・小倉頼子・宮越袈裟雄・山本良子・小島睦子・吉田和子
- 【神奈川県在住】木村彰・太田力・佐藤陸奥雄・前田享子・佐々木清・岡田幸代・西尾あや子
瀬川巖・田中隆一・本郷邦昭・横岡勝三・勝野文男・田中留五郎・横岡とし子
小鹿治光・松本弘・本郷守男・増沢恵美
- 【静岡県在住】阿曾金子・金子よつえ
- 【愛知県在住】高橋利也・宮本英一・尾崎つる子・米田崇
- 【京都府在住】坂本慶一

＜花火代＞ 5月24日現在額 126,000円

- 【青森県在住】相内文夫・工藤ちづ子・相内一夫・間山治・澤田嘉男・坂本一三・相内潔・木浪徹
浪内喜美江・中川まつみ・横岡美津子・蝦名悌子・小鹿金逸・鈴木忠治郎・田中武志
横岡一
- 【宮城県在住】嶋中志幸・木村奉二
- 【群馬県在住】相崎光子・塚田君枝
- 【埼玉県在住】田中田鶴子・木村満・南吉雄・木村利次・立花竜司・大谷彰宏・小川智子
- 【東京都住】鈴木栄司・高木京一・阿部良蔵・田中一男・佐藤隆・山田力雄・小倉頼子
宮越袈裟雄・山本良子
- 【神奈川県在住】太田力・佐藤陸奥雄・前田享子・佐々木清・瀬川巖・田中隆一・本郷邦昭
横岡勝三・田中留五郎・横岡とし子・小鹿治光・増沢恵美
- 【静岡県在住】阿曾金子
- 【愛知県在住】高橋利也・尾崎つる子
- 【京都府在住】坂本慶一

その請求にご注意を！

ニセ電力社員現る

東北電力または、東北電力に似た架空の電気工事を
語って訪問し、金銭をだまし取る事が発生しています。

◎『メーターの修理、取替代金を請求』

◎『電気料金が安くなるとかのふれ込みで契約加入料金を請求』

不審に思ったら「身分証明書」の提示を求めてください。

※お問合せ先 東北電力(株) 青森営業所お客様センター
営業グループ ☎017-1722-10243

国民年金からのお知らせ

現況届けは忘れずに提出しましょう

国民年金等の公的年金を受けている方には、毎年1回誕生月に年金を引き続き受けるための権利があるかどうか確認するため、現況届けを提出していただいています。

はがき形式の用紙が、毎年誕生月の初旬までに送付されますので、住所・氏名などの必要事項を記入し、誕生月の末日までに社会保険業務センターへ提出してください。

また、障害年金を受けている方で、障害の程度を確かめる場合には、診断書用紙も送付しておりますので、診断書を医師に記入してもらい提出してください。

なお、年金を受け始めてから1年以内の誕生月や、年金の全額が支給停止となっているときには、現況届けの提出は必要ありませんので用紙は送付されません。

現況届けが遅れると、年金の支払いが一時的に止まってしまうこともありますので、ご注意ください。支払いが止まってしまった年金は、現況届けの提出が確認されれば支払いを受けることができます。

もし、誕生月の中頃になっても現況届けの用紙が届かない時や、用紙を無くしてしまった時は、役場国民年金担当または、青森社会保険事務所までお問合せください。

※お問合せ ・青森社会保険事務所 ☎017(735)7498
・住民福祉部 国民年金担当 ☎35-2001

環境福祉担当からお知らせ

犬の登録と狂犬病予防注射を行います

平成17年度の犬の登録と狂犬病予防注射を次の日程で行いますので、飼い主の皆さんは必ず受けて下さい。なお、当日受けられない場合や犬の死亡などの変更がある場合は、事前に環境福祉担当までお知らせ下さい。

- 料 金 ・登録料 金 **3,000**円 (登録は生涯1回)
 ・集合注射料金 **3,000**円 (注射料**2,450**円、注射済交付手数料**550**円)

月日	対 象 区	実 施 場 所	実 施 時 間	月日	対 象 区	実 施 場 所	実 施 時 間
6 月 23 日	関 口	関 口 会 館 前	10:00~10:10	6 月 24 日	綱不知	奥平部中央集会所前	10:00~10:10
	鍋 田	鍋 田 会 館 前	10:15~10:25		奥平部	奥 平 部 集 会 所 前	10:15~10:25
	二 股	二 股 福 社 会 館 前	10:30~10:45		砂ヶ森	砂 ヶ 森 集 会 所 前	10:30~10:40
	二 股	田子博文さん宅前	10:50~11:00		霰 月	霰 月 会 館 前	10:45~10:55
	大川平	大川平文化会館前	11:05~11:30		大 泊	大 泊 文 化 会 館 前	11:00~11:10
	大川平	嶋中一夫さん宅前	11:35~11:50		大 泊	与 茂 内 バ ス 停 横	11:15~11:20
	今 別	今 別 駅 前	13:00~13:20		山 崎	山 崎 文 化 会 館 前	11:30~12:00
	浜 名	浜 名 公 民 館 前	13:30~13:50		村 元	村 元 会 館 前	13:00~13:15
	西 田	井関文治さん宅前	13:55~14:15		全 町	役 場 前	13:20~14:00

ごみはきちんとルールを守って出しましょう。~③ごみの出し方~ 危ない！燃えてしまう。



ニュースなどでよく見るごみ収集車両の火災状況です。今別町でももう少しで起こるところでした。

原因は、燃えるごみにストーブの灰を入れ出したため、袋の中で燃え出したようです。幸いゴミ収集車に積み、すぐ気がついたので惨事にならないで済みました。絶対まだ消えきらない灰などは出さないで下さい。

スプレー缶、ライター、ガスカセット缶などは使いきってから出してください。タバコの吸殻も消えてから出してください。

戦没者等のご遺族の皆様へ

—特別弔慰金が支給されます—

戦没者等の死亡当時のご遺族で、平成17年4月1日において、公務扶助料や遺族年金等を受ける方がいない場合に、第8回特別弔慰金として額面40万円、10年償還の記名国債が支給されています。

対象となるご遺族は、次の順番による先順位のご遺族お一人です。

1. 弔慰金の受給権者
2. 戦没者等の子
3. 戦没者等と生計関係を有しており、かつ、戦没者と氏が同じである
 - ①父母 ②孫 ③祖父母 ④兄弟姉妹
4. 上記3以外の①父母 ②孫 ③祖父母 ④兄弟姉妹
5. 上記1から4以外のご遺族で、戦没者等の死亡時まで引き続き1年以上生計関係を有していた三親等内の親族

詳しくは、環境福祉担当までお問合せください。 ☎35-2465

今別駐在所からのお知らせ

夢をかたちに青森県警察官(大卒)募集

青森県人事委員会及び青森県警察本部では、大学卒業(見込)者を対象に警察官Aの採用試験を行います。採用予定人員、受験資格等は次のとおりです。

★受付期間 5月30日～6月24日

★一次試験 7月10日

★試験場所 青森市

※受験資格

●募集Ⅰ

昭和50年4月2日以降に生まれた方で、学校教育法による大学(短期大学を除く)を卒業した者または、平成17年9月30日までに大学を卒業する見込みの男性・女性

◎採用予定人員(男性40人程度・女性2人程度)

●募集Ⅱ

昭和51年4月2日以降に生まれた方で、学校教育法による大学(短期大学を除く)を卒業した者または、平成18年3月31日までに大学を卒業する見込みの男性・女性

◎採用予定人員(男性31人程度・女性2人程度)

●その他、男性武道指導員(柔道・剣道)、語学堪能者(北京語・韓国語・朝鮮語)も募集

※詳しくは、今別駐在所までお問合せください。

☎35-2029

「出前トーク」のお知らせ

青森県職員が皆さんの集会や学習会にお伺いして、県政に関する様々なテーマについてご説明します。「出前トーク」にたくさんのご注文をお待ちしています。

○対象は営利を目的としない、概ね20歳以上の方が参加する集会、学習会です。

○トークの日程は、原則としてご希望に合わせます。(土・日・祝日、夜間も可)

○トークの時間は1時間～1時間30分程度です。

○職員が伺うための経費は無料です。

○申し込み方法

所定の様式により、FAX、郵送、メール等で、実施希望日の2週間前までにお申し込みください。

○トークの「テーマ一覧」や申込みの様式は青森県「県民の声」ホームページでご覧いただけます。

【県民の声ホームページ】

<http://www.pref.aomori.jp/kenmin-koe/>

※お問合せ・申込み先

青森県企画政策部 政策調整課広報広聴グループ
〒030-8570 青森市長島1丁目1-1

☎017-734-9138 FAX: 017-734-8031

メール: koho@ags.pref.aomori.jp

「女性健康相談」のお知らせ

女性特有の「こころ」と「からだ」の悩みについて気軽に相談してみませんか

と き: 毎月第4水曜日(11月と12月を除く)

10:00～12:00

平成17年 6/22・7/27・8/24・9/28

10/26・11/16・12/21

平成18年 1/25・2/22・3/22

と ころ: 東地方健康福祉

こどもセンター保健部(青森保健所)

1階 県民相談室

青森市造道3丁目25-1

相 談 員: 東地方健康福祉

こどもセンター保健部 保健師

相談内容: ・不妊に関する一般的な相談

・メンタルケアの相談

・婦人科疾患、更年期障害の相談

・性感染症等、その他一般的な相談

申 込 み: 事前に電話にてご連絡いただくか、直接保健所にお出でください。

※お問合せ先: 東地方健康福祉こどもセンター保健部(青森保健所)健康増進課

☎017-741-8116

教育委員会からのお知らせ

「町民体育祭」が「町民スポーツフェスティバル」に!

昨年まで開催していた『町民体育祭』は、各地区の選手の選考が難しいため、今年から中止になりました。

なお、『町民体育祭』に代わり10月9日『町民スポーツフェスティバル』の開催を予定していますので、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

平成18年度使用中学校教科書展示開催

○期 間 6月17日(金)～7月6日(水)

(但し、土・日・祝日は除きます)

○時 間 午前9時～午後4時

○場 所 町立今別中学校

※ご自由に閲覧ください

お問合せ: 教育委員会 (☎35-2157)

◆行政相談所開設のお知らせ◆

相談は無料で秘密は守ります。

と き 平成17年6月11日(土)

午前9時～午後3時

ところ 中央公民館

行政相談委員 成田リセ子

(☎ 35-3860)

※当日、用事などで来所できない方は、自宅でも相談を受けますので、お気軽にご連絡ください。

●人権相談所開設のお知らせ●

相談は無料で秘密は守ります。

と き 平成17年6月8日(水)

午前10時～午後3時

ところ 中央公民館

人権相談委員

高名 和丸(35-2332)・藤田 光雄(35-2224)

吉田 せつ(36-2341)・上野 一子(35-3755)

※当日、用事などで来所できない方は、自宅でも相談を受けますので、お気軽にご連絡ください。

6月は「不正改造車を排除する運動」と「ディーゼル黒煙クリーン・キャンペーン」の強調月間です。

— 県内で5回の街頭検査を実施予定 —

〈重点排除項目〉

- ①視認性、非視認性を低下させる窓ガラスへの着色フィルム等の貼付、及びフロントガラスへの装飾板の装着
- ②クリアレンズ等不適切な灯火器の取付
- ③騒音の増大を招く基準不適合マフラーの装着
- ④国の検査を受けた後のさし枠取付等の二次架装
- ⑤燃料噴射ポンプの封印の取り外し等によるディーゼル黒煙の悪化
- ⑥不正軽油の使用

東北運輸局青森運輸支局 整備課

☎017-739-1504

自動車税の納期限は6月30日です

青森県では、6月上旬に平成17年度の自動車税納税通知書をお送りしています。

開封後は、切り離したり折り曲げたりせず、お近くの金融機関や郵便局で納付して下さい。

また、便利で安全・確実な口座振替もご利用できますので、最寄りの取扱い金融機関にお問合せください。納税通知書には、車検の際に必要な納税証明書がついておりますので、納税した後は車検証と一緒に大切に保管してください。

◆自動車税は、運輸支局の登録に基づいて4月1日現在の所有者に課税されます。自動車を廃車にしたり、他人に譲渡した場合や住所の変更があった場合は、登録をただしくしておく必要があります。

※お問合せ：青森県税務所

☎(代) 017-722-1111 内線6616～6618

直通 017-777-0969

合格おめでとう

第136回全国商工連合会珠算検定合格者

・3級 相内 濃乃香(今別中2年)・5級 宮本 拓也(今別小4年)

まちの行事予報 6/1～7/10

イ マ ダ ス

日 曜	行 事 予 定	〈場所〉
11 土	中学校体育大会夏季大会<今別町>	(～12)
12 日	今別町消防団定期観閲式	<海峡あすなろ公園>
22 水	今別小学校修学旅行	(～24)
23 木	今別町植樹祭	<山崎放牧場内>
26 日	第60回市町村対抗青森県民体育大会 東郡町の部予選	<外ヶ浜町>
30 木	固定資産税第2期納期限 町民税第1期納期限	
7 月		
3 日	青森県生涯スポーツフェスティバル	<青森市>
9 土	行政相談	<中央公民館>

小倉 ミトリ	小田 桐ヨネ	太田 實	嶋中 辰雄	小倉 きゑ
(81)	(92)	(83)	(89)	(79)
襲 月	今 別	山 崎	大川 平	襲 月

お悔み申し上げます



戸

籍

の

窓

口

今別の姿(平成17年4月30日)

面 積	125.27km ²	
人 口	4,071人	(+14)
男	1,925人	(+14)
女	2,146人	(±0)
世帯数	1,663世帯	(+8)
() 内は前月比		

掲載を希望されない方は、届出の時に住民保険担当へ申し出て下さい。また、東奥日報・東奥ウェブについても同様に申し出て下さい。

(4月1日から30日の届出分)

げん き びと 町の元気人 ⑮



岡 中 美 香 さん(大川平)

町のたから ⑮



H. 15. 2. 9生

成田 博樹さん(今別)の長女
かな 奏 初 ちゃん
健康に、そして明るい心で育って
ほしいと思います。
(母 絵里子さんの願い)

今別の子も達のために頑張る！

4月から新たにスタートした今別保育園に保育士として勤務している田中美香さんをご紹介します。

田中さんは、3月まで青森市に勤務してましたが、自然豊かな今別でのびのびとした保育をすることが夢で、地元の勤務を希望したそうです。

田中さんは、「私が小さい頃は、大川平保育園に入園し、子ども達の人數も今別保育園と合わせると今の人數の倍近くもありました。今、子どもたちが少なく驚いています。でも、子どもたちには、私が保育された頃のように、この豊かな自然の中でのびのびと大らかに育つよう保育できたらと思っています」と、とてもさわやかな笑顔で應對してくれました。

頑張れ元気人！



H. 15. 3. 28生

山内 靖仁さん(大川平)の長男
ら 羅 斐 ちゃん
明るく、頼もしく、しんの強い子に
なってほしい。
(母 聡美さんの願い)

※町では、20代・30代の元気人を探しています。自薦・他薦かまいませんので、広報担当までご連絡ください。

※町に住所を有する3歳以下(平成14年4月2日誕生日以降)の子どもさんを掲載しています。

健康な歯は毎日の食事から ～歯にいいおやつ②～

「歯と口の健康」は「食」と重要な関係があります。よく噛むことは、顎の発達や歯並びがよくなりますし、だ液の分泌も促すので、むし歯の予防にもなります。家族みんなで作ってみてはいかがでしょうか。このおやつは、油の温度に注意しカリッと香ばしく仕上げてください。

「ワカメとこうなご入いかいんとう」

～材料(4人分)～

小麦粉…60g こうなご…7g ニンジン…5g 揚げ油…適宜
ベーキングパウダー…小さじ1 卵…1個 水…12.5cc
砂糖…6.75g ごぼう…7.5g 白ごま…5g わかめ(乾燥)…0.75g

～作り方～

- ① わかめは水で少し硬めに戻し、水気を切り細かく刻む。こうなごはさっとゆでる。ニンジンとごぼうはみじん切りにし軽くゆでる。全て十分に水気を切っておく。
- ② 小麦粉とベーキングパウダーをあわせてふるいにかける。
- ③ ②の中央をくぼませ、溶き卵、水、砂糖を加え、箸で混ぜ合わせ、更に①とごまを均等に混ぜ、手でまとめる。これをラップに包んで室温で30分くらいねかせる。
- ④ 打ち粉をしたまな板に③をとり、めん棒で厚さ2mmにのばし、1cm×5cmの長方形に切って、中央を軽くひねる。
- ⑤ 160℃に熱した油で④を色よくゆっくりと揚げる(2～3分くらい)。



健康料理コーナー